

平成21年7月17日
15時00分現在
消 防 庁

北海道トムラウシ山における山岳遭難救助事故について（最終報）

1 概要

- ① 発生日時（覚知日時）
平成21年7月16日（木）午後3時54分覚知
- ② 発生場所
トムラウシ山（大雪山系、新得町・美瑛町）
- ③ 発生状況
登山ツアー（ツアー客15名、ガイド3名）で悪天候のため下山できなくなった。
ツアー登録者は19名だったが実際の登山者は18名。
なお、上記の件とは別に単独登山者1名あり。

2 被害の状況

トムラウシ山遭難者

生存者 10名（男性6名うちガイド2名、女性4名）

死者 9名（男性3名うちガイド1名、女性6名）

3 消防機関の活動状況

7月16日（木）

- ① 15:54 （災害状況）
55歳、他は60歳以上の中高年の18名ツアー（ツアー客15名、ガイド3名）が悪天候と寒さのため動けなくなった。
- ② 20:13 （航空隊連絡）
美瑛において別案件があり、美瑛の件が終了次第トムラウシに向かう旨、航空室確認。
- ③ 23:55 （災害派遣要請）
自衛隊と協議の上、23:45十勝支庁より災害派遣要請。地上隊20名、ヘリ4機が明日4時捜索開始の予定で準備中。道警ヘリ2機も出動することから、各航空間で空域調整することのこと。
- ④ 23:59 （下山者との接触）
道警からの情報。道警救助隊員が登山口において先に下山していた2名と接触したとのこと。

7月17日（金）

- ⑤ 2:22 （追加下山者との接触）
さらに2名の自力下山を確認。（自力下山者計4名）

- ⑥ 4 : 5 2 (現地情報)
消防からの情報では、道警ヘリが2名をつり上げ、機内に収容したとのこと。
- ⑦ 5 : 4 5 (追加下山者との接触)
4 : 4 5 自力下山者1名を追加確認。(自力下山者計5名)
- ⑧ 6 : 3 0 (道警から確認した情報) 整理版
 ・道警ヘリ収容1回目 2名 (新得町内の病院1名 CPA、帯広厚生病院へ1名)
 ・道警ヘリ収容2回目 1名 (CPA)
 ・道警ヘリ収容3回目 1名 (死後硬直)
 上空より確認
 ・頂上付近 2名 生存
 ・北沼西 2名 生存
 自力下山 (確認済み)
 ・計5名
- ⑨ 9 : 3 6 遭難したパーティーとは別に男性1名の死亡を確認。
- ⑩ 10 : 5 0 (道庁から確認した情報) 整理版
 ・生存者 10名 (男性6名うちガイド2名、女性4名)
 (内訳)
 自力下山 5名
 ヘリ搬送予定 5名
 ・死者 8名 (男性2名うち1名はガイド、女性6名)
- ⑪ 11 : 2 0 (道庁から確認した情報) 整理版
生存者5名・死者5名 (別パーティーの男性1名含む。) ヘリ収容救出完了
- ⑫ 12 : 0 0 搜索終了
- ⑬ 13 : 0 5 自衛隊撤収
- ⑭ 14 : 0 5 北海道の対策終了
- ⑮ 15 : 0 0 (道庁から確認した情報) 整理版
・生存者 10名
(内訳)
自力下山 5名
ヘリ救出 5名 (最終救出11時20分頃)

・死者 9名 (別パーティーの男性1名含む。)
(内訳)
ヘリ救出 9名

・ヘリ救出
(内訳)
道警ヘリ救出 7名
自衛隊ヘリ救出 7名

4 地方公共団体における災害対策本部等の設置状況

北海道 17日 4時00分 情報連絡体制
17日 14時10分 情報連絡体制解除

5 消防庁の対応

北海道に対し、適切な対応及び被害報告について要請した。
対応状況は以下のとおりである。

17日 8時00分 北海道庁から第1報を受信し、情報収集及び対応開始する。
消防庁災害対策室設置 (消防庁第一次応急体制)
17日 14時10分 北海道庁から最終報を受信。
消防庁災害対策室解散 (消防庁第一次応急体制解除)